

- (1) 測定チャンネル: 1CH
- (2) 入力モード切替: AC/DC(液晶上に表示)
- (3) 測定可能周波数: 1Hz~ 100kHz
- (4) トリガモード: AUTO/SINGLE
 - (4)-1 AUTOトリガ機能
 - ① トリガが成立しない時は、最初から、1画面分波形を表示
 - ② トリガが成立した場合は、成立したところから、1画面分波形を表示
トリガ成立の場合、緑LEDを点灯させる。
 - ①、②を自動で繰り返す。
 - (4)-2 SINGLEトリガ機能
 - ① トリガモードの切り替 SW が、SINGLE になっている時、次のシングルトリガ動作となる。
 - ② 画面をクリア
 - ③ READY SW を押すと、赤 LED が点灯
 - ④ 信号を入力し、トリガが成立すれば、緑 LED を点灯/赤 LED を消灯させ、1画面分の波形を表示する。
 - ⑤ もう一度、READY SW を押すと、②に戻り操作を繰り返す。
 - ⑥ 操作の途中で、トリガモード切替 SW を AUTO にすると、AUTOトリガに戻る。
- (5) トリガスロープ切替
 - ① プッシュ SW を押す度に、POS/NEG エッジトリガ切替を繰り返す。
そして液晶上に、"SLOPE+" 或いは、"SLOPE-" を表示する。
- (6) トリガレベル調整(切替)
 - ① タッチパネル上に、アップダウンボタンを描画し、それによって、レベル値をデジタルで直接設定する。
- (7) HOLD 機能
 - ① HOLD SW が押されたら、"HOLD"表示し、そのTPの波形表示を保持する。
 - ② もう一度押すと、解除する。それをオルタネートに繰り返す。
- (8) 時間軸レンジ切替: 次に示すレンジを、タッチパネル上の、アップダウンボタンによって切替
0.1, 0.2, 0.5, 1.0, 2.0, 5.0, 10, 50, 500[msec/div]
→ これを液晶上に表示
- (9) 電圧軸レンジ切替: 次に示すレンジを、タッチパネル上の、アップダウンボタンによって切替
0.015, 0.03, 0.075, 0.15, 0.25, 0.3, 0.5, 0.75, 1.25, 1.5, 2.5, 3.0, 7.5, 15 [V/div]
→ これを液晶上に表示

<画面デザイン・レイアウト案>

